事業番号	09 04 06 事業改善シート ((令和5年度実施事業分)	□当初要求	■当初予	5算案 □補正予算案 □点検	
事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課·室	園芸畜産課	
尹 未 石	田庄拟哭尹未	実施期間	S61 \sim	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・本県の畜産は、従事者の高齢化が進み、農家戸数・総飼養頭羽数ともに減少傾向となっている。また、一戸あたりの飼養頭羽数は増加しているが、自給飼料生産の拡大が課題となっている。

2 事業目的

経営規模や自給飼料生産の拡大、省力化技術の導入を推進するとともに、飼養衛生管理基準の遵守を徹底することで、畜産経営の生産性を向上し、県産食肉等の安定供給を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①畜産の生産性と収益力の向上

- ・自給飼料作物の増産と高品質な堆肥生産を支援
- ・生産性を向上させるスマート農業技術の普及
- ・飼養頭羽数の増加など収益性向上のための施設整備を支援

②個性ある高品質な畜産物のブランドカの向上

- ・信州プレミアム牛肉など高品質な牛づくりの推進
- ・県オリジナル地鶏ヒナの安定供給
- ・老朽化している食肉処理施設の整備支援

③消費者に信頼される安全・安心な生産体制の確立

・農場における衛生管理状況の確認及び食中毒原因菌の衛生検査を実施



耕種農家と連携した飼料生産



安全安心な農場を認定

(畄位, 土田 1)



4 成果指標

(推移の凡例 /: 改善 >: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

I.	No.	指標名		R2年度 R3年度		度	R4年度		R5年度	達成	 目標値設定理由
	NO.	141徐石	単位	実績	実績	推移	見込値	推移	目標値	状況	白棕榈故足连田
	(1)	乳用牛の1戸あたり平均飼養頭 数	頭	51.4	52.4	7	55.8	7	58.0		第4期長野県食と農業農村振興計画(答申書)における達成 指標(令和5年度:58頭→令和9年度:60頭)の初年度 である令和5年度は58頭を目標とする。
	23	信州プレミアム牛肉の認定率	%	68.5	68.7	7	68.9	7	69.1		直近の認定率増加量(0.2ポイント)を維持することを目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標(指標名)	単位	直近3か年の状況							目標	
INO.	加泉力封(加泉の総合的展開石)	连,风口惊(珀倧石)	丰瓜	年	数值	年	数值	年	数值	年	数值	
2-1①	成長産業の創出・振興	農業農村総生産額	億円	2018 (H30)	3,528	2019 (R1)	3,459	2020 (R2)	3,579	2027 (R9)	3,700	

6 事業コスト

	1人しま	•						(単位:十円、人)
				予算額				
区	分	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源	決算額	職員数
R5年度	(予算案)		224,383		224,383	36,127		13.67
ドン十一支	(要求)		256,164		256,164	42,127		13.07
R4ź	F度	155,252	87,558	632,653	875,463	14,427		13.67
R3É	丰度	90,131	46,809	230,300	367,240	14,044	129,018	13.67

予算要求からの ・地域畜産対策事業の一部について、国の補正予算を活用し、2月補正予算に前倒し実施することにより、事業費を減額 主な変更点 ・食肉流通対策事業の一部について、関係機関との負担割合等を考慮し、事業費を減額

事業番号	09 04 06	細事業一	-覧	(令和5年度実施事	業分)	□当初要求	■当初予	P.算案 □補正予算案 □点検
事 業 名	畜産振興	事業			部局	農政部	課·室	園芸畜産課

細事業 No.	細事業	名		R3年原 当初予	-	R4年度 当初予算		5年度 初予算
1	農業制度資金利子補給等事業				839 千円	669 壬円	(予算案) (要求)	560 560 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	 容(予定)		: 事業概要、下段	: 活動によ	
1	畜産特別資金利子補給事業	補助金	畜産特別資金等借 施	入農家の負	担軽減	成のための利子補給	設び経営	改善指導を実
			利子補給対象件数	11件				

細事業 No.	細事業	名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
2	地域畜産対策事業			1,986 千円	46,060 千円	(予算案)	162,226 188,007 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	字(予定) (上段	: 事業概要、下段	:活動に。	よるアウトプット)
1	飼料増産と堆肥活用の促進	直接	・耕畜連携や畜産農場の機能強化と活用・高品質な堆肥生産草地更新、スマートが]を促進 に向けて、事業推	進体制の構築や記		
2	畜産振興施設の整備	直接 補助金	畜産経営の規模拡大 整備箇所数 1件	大、収益性向上の	ための施設整備を	支援	

細事業 No.	細事業	名		R3年原 当初予	-	R4年度 当初予算		5年度 初予算
3	畜産物流通安定対策事業			2,8	837	2,867	(予算案)	2,899 2,899
				千円		千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)	(上段	: 事業概要、下段	::活動によ	るアウトプット)
1	肉用子牛価格差補てん金の造成	用子牛価格差補てん金の造成補助金				各差補てん金(肉	用子牛生	産者補給金)
			県の積立金による造	成額 2,15	5千円			

細事業 No.	細事業	名		R3年度 当初予算		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	
4	食肉流通対策事業				82	521	(予算案)	24,495 30,495
				=	千円	千円		千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容	容(予定)(上段	: 事業概要、下段	::活動(こよるアウトプット)
1	食肉施設運営主体による整備計画の作成及び施設整備の支援	直接 補助金	・本県の食肉流通が促すとともに、施設運・排水処理施設整備検討会開催 3回	営主体の整備	備計画	画づくりを支援	第完につ(いての話し合いを

細事業 No.	細事業	名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算				
5	乳用牛対策事業			6,324 千円	6,458 千円	(予算案) 6,477 (要求) 6,477 千円				
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容							
1	牛群検定データの分析及び情報提供	直接	乳量・乳質の向上を図るため、牛群検定情報の分析加工と情報提供を実施							
			牛群検定頭数 3,560頭 ・搾乳衛生の改善等を図るため、バルク乳を用いて細菌検査及び牛ウイルス性下痢							
2	バルク乳全戸検査及び牛群ドックの実 施	直接	症検査を実施 ・牛群ドックとして血液 牛群ドック実施農家	返生化学検査や、 (

細事業 No.	細事業	名		R3年原 当初予		R4年度 当初予算		R5年度 á初予算		
6	家畜振興対策事業				274 千円	30,983 千円	(予算案) (要求)	27,726 27,726 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容			: 事業概要、下段	: 活動に			
1 1	種畜検査の実施及び家畜人工授精 師の養成	直接	・家畜改良増殖法に基づき、優良な雄の家畜を確保するための検査を実施 ・次代を担う技術者を養成するため、講習会を開催 家畜人工授精師養成講習会 2回							
2	農場の衛生検査	直接	・県産牛肉の生産及び消費の拡大のため、農場における衛生管理状況の確認及び食中毒原因菌の衛生検査を実施・豚においても、新たな要領に基づく「あんしん農産物生産農場」の認定を開始信州あんしん農産物〔牛肉〕生産認定農場検査件数 136件							
3	長野県オリジナル地鶏の生産体制の 整備	直接	こだわりある地鶏の生び「長交鶏3号」の身	表ヒナの供給	を実施	i	後した「信か	州黄金シャモ」及		
4	肉用牛の改良増殖	直接	こだわり牛肉づくりのた 作出に取組むとともに 畜産試験場における	、効率的な	肥育素	牛の増産体制を		5用した種畜の		
5	高収益型養豚経営の確立	直接	養豚場の課題を把握 疾病発生状況調査		の繁殖	成績を向上させる	ための指導	尊等を実施		